

■コメント

1. インフルエンザ

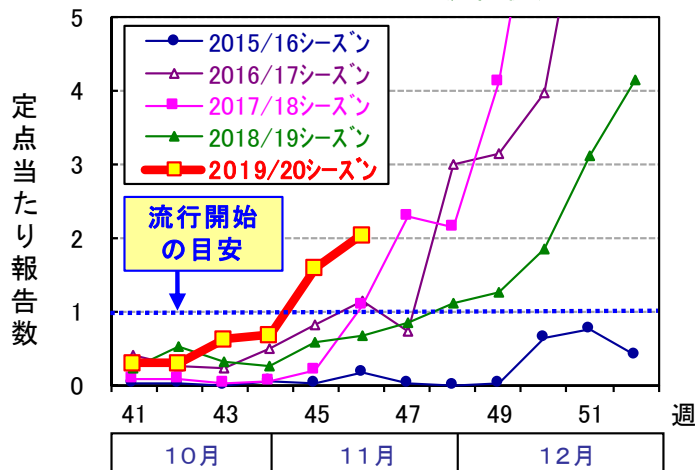
定点当たり2.03人の報告があり、前週と比べてやや増加しました。また、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖も1件報告されています。

インフルエンザは、流行が始まると、短期間に多くの人へ感染が広がります。手洗いの励行、咳エチケットなどインフルエンザ対策を徹底しましょう。

2. 感染性胃腸炎

定点当たり4.75人の報告があり、前週と比べてやや増加しました。手洗いの励行、便・吐物の適切な処理など感染予防対策を徹底しましょう。

インフルエンザの流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
小児科	インフルエンザ	75	2.03	0.70	△	小児科	流行性耳下腺炎	3	0.13	0.65	△
	咽頭結膜熱	4	0.17	0.35	△	小児科	RSウイルス感染症	17	0.71	0.63	△
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	36	1.50	2.92	△	眼科	急性出血性結膜炎	-	-	0.03	△
	感染性胃腸炎	114	4.75	11.05	△	眼科	流行性角結膜炎	1	0.13	0.75	△
	水痘	5	0.21	0.62	△	基幹	細菌性髄膜炎	-	-	0.03	△
	手足口病	11	0.46	0.95	△	基幹	無菌性髄膜炎	-	-	0.03	△
	伝染性紅斑	13	0.54	0.26	△	基幹	マイコプラズマ肺炎	3	0.43	0.26	△
	突発性発しん	10	0.42	0.37	△	基幹	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	△
	ヘルパンギーナ	2	0.08	0.12	△	基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	△

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
横ばい	→	←	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	1	136	女性(40歳代)
4	つつが虫病	3	6	男性(60歳代)・1人、男性(70歳代)・1人、男性(70歳代)・市外・1人
4	デング熱	1	5	女性(10歳代)・市外・推定感染地域: 国外
4	レジオネラ症	1	29	男性(50歳代)
5	アメーバ赤痢	1	8	男性(50歳代)
5	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	4	男性(70歳代)
5	梅毒	2	69	男性(30歳代)、女性(60歳代)

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

			インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	RSウイル ス感 染症	急性出 血性結 膜炎	流行性 角結膜 炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズ マ肺 炎	クラミ ジア肺 炎	(感染性 胃腸炎 (ロタ ウイルス)
報告数	広島市	第42週	11	1	28	61	2	36	7	11	5	2	40	-	10	-	-	1	-	-
		第43週	23	3	25	85	8	24	5	6	7	3	36	-	3	-	-	-	-	-
		第44週	25	7	32	99	11	16	13	8	6	-	19	1	3	-	-	-	-	-
		第45週	59	7	44	88	12	9	5	8	5	1	16	1	4	-	-	2	-	-
		第46週	75	4	36	114	5	11	13	10	2	3	17	-	1	-	-	3	-	-
定点当 たり	広島市	第42週	0.30	0.04	1.17	2.54	0.08	1.50	0.29	0.46	0.21	0.08	1.67	-	1.25	-	-	0.14	-	-
		第43週	0.62	0.13	1.04	3.54	0.33	1.00	0.21	0.25	0.29	0.13	1.50	-	0.38	-	-	-	-	-
		第44週	0.68	0.29	1.33	4.13	0.46	0.67	0.54	0.33	0.25	-	0.79	0.13	0.38	-	-	-	-	-
		第45週	1.59	0.29	1.83	3.67	0.50	0.38	0.21	0.33	0.21	0.04	0.67	0.13	0.50	-	-	0.29	-	-
		第46週	2.03	0.17	1.50	4.75	0.21	0.46	0.54	0.42	0.08	0.13	0.71	-	0.13	-	-	0.43	-	-
	全国	第44週	0.95	0.40	2.07	3.31	0.32	1.45	0.58	0.38	0.30	0.07	0.88	-	0.63	0.02	0.03	0.44	-	-
		第45週	1.03	0.39	1.78	3.15	0.33	1.36	0.53	0.33	0.21	0.07	0.66	0.01	0.60	0.02	0.04	0.44	-	0.01

■新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	発熱(38.6) 鼻炎	8	男	2019/10/08	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型
その他の神経系疾患	発熱(38.0) 意識障害 熱性痙攣	3	男	2019/10/02	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス1型
その他の疾患	発熱	0	女	2019/10/05	咽頭拭い液 糞便 鼻汁	コクサッキーウイルスB5型 ライノウイルス

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】広島市におけるインフルエンザの流行開始からピークまでの期間

シーズン	流行開始時期 (定点当たり1.00人以上となった週)	ピークとなった週と その週の定点当たり報告数		流行開始から ピークまでの期間
2019/20	第45週 (11月 4日～11月10日)	—	—	—
2018/19	第48週 (11月26日～12月 2日)	第 4週 (1月21日～ 1月27日)	49.6人	8週間
2017/18	第46週 (11月13日～11月19日)	第 4週 (1月22日～ 1月28日)	47.7人	10週間
2016/17	第46週 (11月14日～11月20日)	第 4週 (1月23日～ 1月29日)	36.3人	10週間
2015/16	第 2週 (1月11日～ 1月17日)	第 6週 (2月 8日～ 2月14日)	57.0人	4週間
2014/15	第49週 (12月 1日～12月 7日)	第 4週 (1月19日～ 1月25日)	50.6人	7週間

インフルエンザ定点医療機関(市内37か所)からの報告数です。

例年、1月から2月にかけて流行のピークとなっています。健康管理に十分注意し、流水・石けんによる手洗いの励行、咳エチケット、適度な湿度(50～60%)の保持など、感染予防対策を徹底しましょう。また、症状などからインフルエンザが疑われる場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

【参考】厚生労働省インフルエンザ(総合ページ)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuenza/

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2019年第46週(11月11日～11月17日)